



特養通信

社会福祉法人京都悠仁福祉会
京都認知症総合センター
住所: 京都府宇治市宇治里尻36番35
電話: 0774-25-2577 FAX: 0774-25-2788
URL: <https://www.takedahp.or.jp/group/welfare/kyotoninchisho02/index.html>

※ 本紙に掲載しております写真等につきましては、個人情報保護法に基づき、利用者等に掲載についての承諾を得ております。
また、一部、利用者様の写真を加工、編集する場合がありますが、それは利用者様等の希望によるものです。

令和8年 新春あいさつ

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

常日頃から、当センターへ温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨今は、介護サービスの質の向上、職員の負担軽減、高齢者等の自立支援推進のため、介護ロボットやAI等のテクノロジーの活用が進められ、介護分野においても介護テクノロジーを活用する能力が求められています。

かつては年配者が経験や知識を若い世代に伝え、若い世代は年配者を敬い、様々な教えを請っていたことが、デジタル機器の利用に当たっては、年配者が、若い世代から教えてもらうというこれまでとは逆の構図も見受けられます。

先日、おいしいリンゴは「軸が太いもの、底が平べったいもの、縦に線が入っているもの」と八百屋さんで教えてもらいましたが、蜜が入っているのを見分けるのは、「長年の経験と勘」と言われました。

当センターにおいても、介護テクノロジーの活用を進めていく一方、職員がこれまでの経験や知識を活かし活躍でき、「利用者様が悠々と心穏やかにゆったりと過ごしていただけるように」も努めてまいりますので、引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって良き年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

令和8年1月

京都認知症総合センター
特別養護老人ホームヴィラ鳳凰
施設長 高屋 範夫





特養2階



12月の特養とショートステイ合同のクリスマス会を開催しました。交流センターでは沢山のクリスマスの飾りで彩られ、サンタやトナカイもやって来てクリスマスプレゼントを皆様にお配りしました。クリスマスケーキも登場し、その巨大なケーキを見られた利用者様は「大きいな～、こんな食べきれへんで（笑）」と驚きながらもうれしそうな顔が見られました。また、年末には餅つき大会も開催し、鏡餅を作りました。皆で「よいしょ～！よいしょ～！」の掛け声で順番に餅をついてもらい、出来上がったお餅も熟練の方々により手早く丸められ、綺麗な鏡餅が完成しました。

特養3階



12月の特養 & ショートステイ合同でクリスマス会を開催しました。交流センターでは、クリスマスの飾付を行い「可愛いね」「綺麗だね」と楽しまれており、季節の行事を感じていただけたようです。

クリスマス会当日は、エレベーター前に集まって歌謡曲を歌い、サンタさんからプレゼントを受け取るなど、終始和やかで楽しい時間となりました。

その後は各ユニットに戻り、クリスマスケーキをゆっくり味わっていただきました。職員にとっても笑顔あふれる、心に残る一日となりました。

また、年明けには施設長より年賀タオルをいただきました。

